

## 第3回 国道254号バイパス道路詳細設計検討会の結果

日 時： 平成29年8月30日（水）19:00～20:30

場 所： 志木市市役所 3階 301・302会議室

出 席 者： 委員17名（4名欠席）

第3回主旨： 道路詳細設計案の説明をするとともに、委員から設計案に対する意見を聞き  
今後の市民説明会に向けたスケジュールの確認を行うものである。

議事結果：

### 【平面計画・縦断計画・横断計画】

①Uターンをする車は、交差点での対応となるのか。

→交差点でUターンしていただくのが基本と考えています。今後、警察と協議していきます。

②県道さいたま東村山線との交差点付近の市道2111号線と保谷志木線付近の市道は、歩道に突き当たっているが、最終的に行き止まり道路となるのか。火災が起きた時の心配もある。

→警察協議の際に、できるだけ本線交差点に近いところに、副道出入口を作らないこと、また、副道に接続する市道を集約すること、について指導があったため、現時点では通行止めとしています。

③市道というのは市民の為の生活道路であり、バイパスを造ることで、一方通行、あるいは行き止まりというのではなく、幅員も広めで、歩道橋も設置されることが理想と思う。いい方法をぜひ検討いただきたい。

④市道2014号線は生活用道路なので、幅は市道2025号線よりも狭いが、利便性はあると思う。市道2025号線で開発の計画があるなど、ゆくゆくはメインの道路になるのであれば、交差点にするのもわかるが、現状は市道2014号線を交差点にしてもらったほうがいいと思う。

→市道2014号線については幅員が狭く、交互通行するときに厳しい状態になるので、T字にして左折IN、左折OUTという形にせざるを得ません。これについては警察や志木市とも調整し、都市計画道路の市道2025号線を交差点形状にするということで進めています。

## 【交差計画・立体横断施設】

①今の段階でどこに信号をつくるのか。

→袋橋通り、保谷志木線、さいたま東村山線、市道 2025 号線、宮戸橋通り、新宮戸橋通りの 5箇所で警察と協議しています。

②市道 2117 号線に歩道橋があるが、朝霞寄りの方には横断歩道がない。信号の計画には入っていないが、どのように設計図面を理解すればよいか。

→車については中央分離帯ができるので、左折 IN、左折 OUT になります。ただし、通学路があるので横断歩道橋の設置を考えています。

③歩道橋の幅員はどこにつけてもおなじか。総合福祉センター裏にある歩道橋は両方向から上がれるようになっていて、小学校・中学校の児童・生徒が何人いるかわからないが、他と同じ幅員で大丈夫なのかと思った。通学時間帯は一緒だと思うが。

→設計では幅 2.1m としています。2.1m は人がすれ違える幅になっています。

④2.1m の幅員で自転車も通れるのか。通学時間が同じだと児童・生徒の安全が心配ではないか。

→階段 2.1m、中央に斜路 0.6m（合計 2.7m）となっており、自転車を押し上げて行けます。また通学時間だと小学生・中学生一緒に方向になると思いますが、仮に違ったとしてもすれ違いができると考えています。

## 【植樹帯・植栽】

①けやきバイパスのように、何かシンボル的なものがあればいいような気がする。志木の区間だけでもイメージアップを図れるような、統一感を持った植樹がいいのではないか。低木にはつつじ、木にはモクセイという、志木市の花・木がある。

→植栽については、志木市とも相談しながら、引き続き検討していきます。

## 【その他】

①歩道と民地との境はどのようになるのか。境にフェンスを設けるのか。また、フェンスがない場合歩道から誰でも入れるのか。

→境界には地先境界石が入ります。道路との高低差がある場合、あるいは市道が並行してくるところについては横断防止柵としてフェンスを付けることもあります。家の裏か表かが、国道と接している場合、住宅側にフェンスが無いと誰でも出入り可能となります。

②今日のような1時間80mmの雨が降った場合に、冠水が想定されるところはありますか。市道2117号線付近については、水がたまるので、わざわざ表面化している貯留スペースがあると聞く。  
→国道の高さについては、保谷志木線辺りが一番高くなっていて、国道463号側で一番低くなるのが袋橋通り辺りです。朝霞市側では、市道2117号線辺りが低くなっています。排水計画については、現在、志木市の上下水道部と協議しておりますので、今後もしっかり検討していきます。

③この道路は大規模災害の時の緊急輸送道路になるのですか。

→川越・富士見の方も第一次特定一次緊急輸送道路に指定されており、(和光・富士見)が開通すれば緊急輸送道路になると思います。また、緊急輸送道路は、計画段階では指定が掛けられず、整備後の指定となります。